

ゆめサロン

便り

令和 5年
4月 21日
No.593

お久しぶり ゆめサロン集會



お久しぶりのサロン集會を四月十五日に開催することが出来ました。会のたびに会員さんお一人ずつに電話してお聞きしていましたが、この度からは、第三土曜日には保健センターをあけて頂くことにしました。

保健師さんは保健センターをあけて準備して待っていて下さり、私たち会員は懐かしいところへ帰ったような気持ちで再會を喜びました。去年六月からお会いすることが出来なかったのです。益田から原田先生もいらして下さり感謝しました。



悲しいお知らせ

うさぎさん

有り難うございました

長嶺幸子さんは若くて可愛い女性でした。うさぎさんの名前で三行詩をよく出して下さいました。

でもこのゆめサロンの日は彼女のお葬式だったので。苦しいとも言われずに、たとえるなら竹久夢二の絵の中の椿の下にくつろぐ女性のような方でした。

みんなで黙禱をさせて頂いてご冥福をお祈りしました。早すぎたお別れで、みんな心を痛めます。

久しぶり



懐かしい顔がそろいました。コロナのせいで会えなかった間のことを一人ずつ報告してその後

思い思いに話しました。益田からわざわざいらして下さった

薬剤師の原田先生に不安なことを聞いていたいただいたりして気持ちと和らげたりした後は久しぶりに童謡唱歌を歌い楽しみました。久しぶりの会はあつという間に終わり、原田先生に記念撮影をして頂き、来月も元氣でお会いすることを約束して終わりました。あつという間の一時間半でした。

次回は五月二十日です。

温暖化?



今年は桜も早く咲いて散り今は沢山の花が咲いています。山の方もいつの間にか若葉の季節に変わりかけています。タケノコもよきによき出てきて猪もびつくりしていることでしょう。四月なのに三十度を

超えたニュースもあちこちで聞き何を着たらいいのかわからないような今日このごろです。そんな日々、体調管理が大変です。

芝桜



この小さな田舎町ですが、あたりは若葉におおわれ、豊かに水をたたえた高津川の支流沿いには色とりどりの芝桜が今を盛りと咲いています。冬の間私はヒーターの部屋でテレビを見ていた頃に花の好きな近所の奥さんが一人で寒風に吹かれながら植えられた芝桜が今年も綺麗に咲いています。なんて綺麗な景色でしょう。多くの人が癒されています。感謝しながらみせてもらっています。

